



毎日
整備
新聞

発行/社団法人 東京都自動車整備振興会
〒151-0071
東京都渋谷区本町4-16-4
電話 03-5365-2311
毎日新聞東京本社代表室企画推進本部
〒100-8051
東京都千代田区一ツ橋1-1-1
電話 03-3212-0533

目次

巻頭インタビュー

女優 高島礼子さん	1
すぐわかる消耗部品	2・3
自動車の不正改造事例	4
料金所の渋滞、環境対策にETC	4
「GOODマーク」をご存じですか	4
自動車リサイクル料金が必要に	4
読者プレゼント	4

インタビュー Interview REIKO TAKASHIMA



プロフィール
1964年7月25日、横浜市生まれ。88年芸能界入り。「暴れん坊将軍」のお庭番でデビュー。映画では93年「さまよえる脳髄」で初主演、96年「陽炎2」、99年「極道の妻たち」の4代目姐御(あねご)として一躍存在感を示した。テレビドラマには欠かせない女優で、今は「御宿かわせみ」(NHK)で主人公「るい」役をしつと、「女系家族」(TBS)では激しい遺産相続争いを繰り広げる老舗問屋の長女「藤代」役を迫力十分に、それぞれ魅力的に演じている。

自分のクルマに愛情持てば 故障、事故を起こささない



テレビをつければドラマにCMにと、いま大輪の花を咲かせて、女性の色香を漂わせる人気女優、高島礼子さん。にこやかな表情からは意外にも、四半世紀に及ぶクルマとの深い縁が語られた。こんなにクルマを愛した女優さんは他にいないのではないか、と思わせるクルマ遍歴とは……。

クルマが大好き
——若いときからクルマがお好きだったとか。
高島 はい、16歳でバイクの免許、18歳で自動車の免許を取りました。結局3回レースに出て、完走したのは1回だけ、結果は23位でした。
——そのあと、なぜレースに3回出場した?
高島 私、運転するの大好きで、結婚するまでは横浜の自宅から仕事場まで毎日のようにクルマを自分で運転して通っていました。ベイ・ブリッジができてからは毎日の行き帰りが楽しくて、いつもドライブ気分でした。週に1、2回は自分へ

レースに3回出場
——それですぐにレースに出場した?
高島 初めてのレースはレディースだけ20台のレースでした。まれに見る大雨の日で、予選は9位で通過したのですが、本戦は全損してリタイア! 全損しても最高15万円払えばいい

仕事への行き帰りにドライブ
——女優になられてからは、クルマは?
高島 私、運転するの大好きで、結婚するまでは横浜の自宅から仕事場まで毎日のようにクルマを自分で運転して通っていました。ベイ・ブリッジができてからは毎日の行き帰りが楽しくて、いつもドライブ気分でした。週に1、2回は自分へ

安全運転
——運転の仕方、運転に関する考え方は変わってききましたか。
高島 若い時は無理な運転をしたこともありましたが、でも、若い時からハンドルを握ったら逆に落ち着く方でした。今は無理な運転をして自分を悪くしたくないですし、「私、レーサーやっていくくらいだから、運転は下手じゃない」という過信が事故のもとになると思い、気を引き締めています。

整備士さんと仲良く
——専門的な点検整備はどうされていますか。
高島 お付き合いのある整備工場が定期的に見てもらっています。私がOLをしていた会社にも整備部門があったり、一緒にお客さまのところへ行ったりすることがあります。その時、お客さまがどこがどう悪いよ、とかが話してくれれば、いろいろいいことがあると思います。定期的な点検整備でなるべく得しよう、という考えかな(笑)。



「メカニックについても詳しいですか。」
高島 レーサー時代も男の子のメカ付きのレンタル車でレースに出ているくらいですから、あまり詳しくはありません。特に今のクルマはコンピューター満載でしょ。だから勝手に触って、下手すると全部がおかしくなってしまうような気がしますが、それでも、自分で点検をする時、オイルチェックは基本です。走行距離を踏まえて交換するようにしています。それと高速道路を走ると、前タイヤの空気圧を自分で確認しています。故障や事故を起こさない秘けつは、自分のクルマに愛情を持ち、クルマの健康状態を把握することですね。



「結婚後は?」
高島 主人もクルマが好き。あまりドライブには行かなかったようですが、私の影響で最近はドライブ好きになりました。
——マイカーは?
高島 ええと(と購入した順に)国産車、ドイツ車など12台の車種の名前を挙げながら)、今は4車に乗っています。目標が高くて、ゆったりとした感じが好きですね。

「こちらが譲って安全運転」
——運転の仕方、運転に関する考え方は変わってききましたか。
高島 若い時は無理な運転をしたこともありましたが、でも、若い時からハンドルを握ったら逆に落ち着く方でした。今は無理な運転をして自分を悪くしたくないですし、「私、レーサーやっていくくらいだから、運転は下手じゃない」という過信が事故のもとになると思い、気を引き締めています。



「点検・整備で安全、快適に」
「部品は摩耗、劣化する」

すぐわかる消耗部品

エンジンオイル
エンジン内部の摩擦部分を潤滑

エンジンオイルはエンジン内部の摩擦部分の潤滑を行う役割を担っています。例えば、エンジン内部で高速に往復運動するピストンとシリンダとの摩擦部分を滑らかに動かし、エンジン内部で発生した不純物(鉄粉や燃えカス)などを包み込んで、エンジン内



新品○

こうなる前に交換×

部に傷や汚れが付かないよう予防しています。しかし、長期間交換を怠るとオイルの不純物を包み込む力が衰え、エンジン不調や、最悪の場合、潤滑不良による焼き付きを起こします。常にオイルの量をチェックし、機能が衰えないうちに交換しましょう。

エンジンオイル・フィルター

エンジンオイルはエンジン内部を循環します。循環過程にこのフィルターを設置することで、オイル中の大きな不純物などを取り除き、エンジン内部のダメージを軽減し、最悪、エンジン内部に損傷を与えてしまわないように、定期的に交換する必要があります。



新品○

こうなる前に交換×

補機ベルト
エンジン動力を伝えるゴムベルト

パワーステアリング、オルタネーター(発電機)、エアコン、冷却ファンなどの装置は、エンジンの動力をベルトで伝えて動かせる仕組みになっています。このベルト類はゴムでできていますから、時間経過とともに劣化し、ひび割れや伸びが起



新品○

こうなる前に交換×

こや交換が必要になります。長期間調整をせず放置すれば限界を超えて断裂。例えばオルタネーターのベルトが切れるとバッテリーへの充電ができなくなり、エンジンがかからなくなってしまう。冷却ファンなどの装置は、ベルトが切れるとエンジンの冷却ができず、最悪の場合、オーバーヒートを起こします。

LLC (エンジン冷却水)
凍結やサビ、腐食を防止

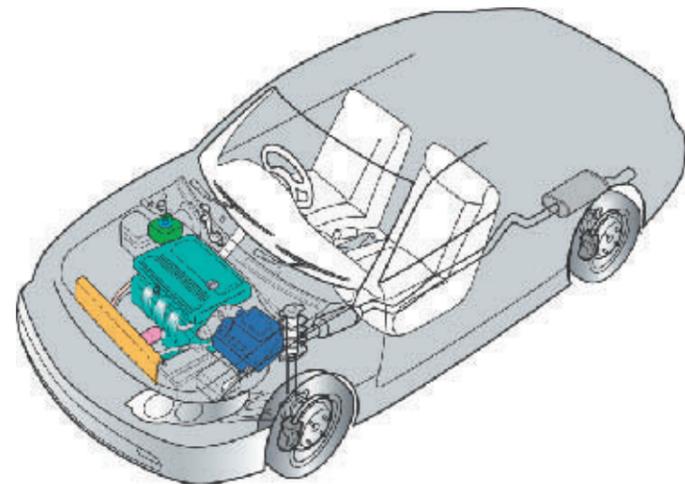
LLC(ロングライフ・クーラント)はエンジン内部を循環し、エンジンで発生した熱を吸収してラジエーターで放熱することにより、エンジンを冷却しています。また、冬季の冷却水凍結によるエンジンやラジエーターの破損を防ぐとともに、腐食



新品○

こうなる前に交換×

防止剤によりサビや腐食を防止します。長期間交換を怠ると腐食防止性能や凍結防止性能が低下し、エンジンやラジエーターなどの通路を詰まらせたり、腐食による冷却水漏れを起したりします。最悪の場合、エンジンがオーバーヒートを起こします。



「点検・整備で安全、快適に」

自動車は精密機械です。そしてたくさんの消耗部品で構成されています。消耗部品は、時間の経過や、使用状況によって交換することが必要です。定期的な点検・整備は人間で言えば定期健診のようなものですが、摩耗、劣化した部品を交換すれば、また生まれ変わることもできるところが自動車の特徴。きちんと定期点検整備を実施し、消耗部品を交換しましょう。それでは、どんな消耗部品がめるのか見てみましょう。

「点検・整備で安全、快適に」
「部品は摩耗、劣化する」

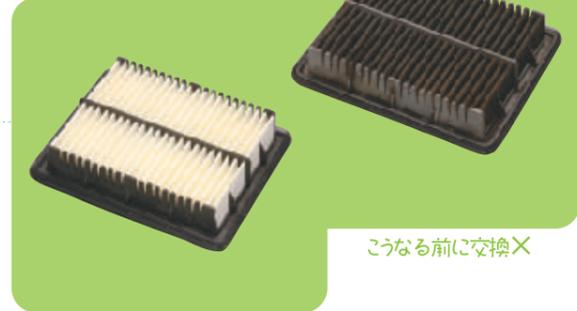
すぐわかる消耗部品



エアクリナー・エレメント
空気中のチリ、ホコリをろ過
エンジンには精密構造のため、内部にホコリや異物が入ると重大な故障を招く可能性があります。エアクリナー・エレメントはエンジンが吸入する空気中のチリやホコリなどをろ過しています。長期間交換を怠るとチリやホコリが蓄積されて目詰まりを起し、燃費の悪

エアクリナー・エレメント
空気中のチリ、ホコリをろ過

エアクリナー・エレメント



こうなる前に交換×

新品○

ブレーキ・フルード
踏んだ力を伝える液体
ブレーキペダルを踏んだ力はブレーキ・フルード(液体)を介し

ブレーキ・フルード
踏んだ力を伝える液体

化学ディーゼル車の場合、黒煙の排出量が多くなります。吸入空気量不足のまま使用を続けると環境への悪影響が大きくなり、またエンジンの寿命をも縮めることとなります。

ブレーキ・フルード



こうなる前に交換×

新品○

「部品は摩耗、劣化する」

ブレーキパッド
挟み込む摩擦力で車にブレーキ

ディスクブレーキは、車輪と一緒に回転するディスクロータをブレーキパッドで挟み込むことによる摩擦力で車を止めています。ロータは金属、パッドは摩擦材でできていますので、パッドの方が早く摩耗します。長期間点検整備を怠るとブレーキから「キーキー」音がしてくるようになります。これは、ブレーキパッドの使用限度を知らせているものです。交換を怠るとブレーキパッドの金属部分とディスクロータが直接接触し、ロータに損傷を与え、多大な出費となるばかりかブレーキの利きも不安定になり、最悪の場合、事故を引き起こす原因となります。

ブレーキパッド



こうなる前に交換×

新品○

ドライブシャフト・ダストブーツ
砂利、ホコリからジョイントを保護
エンジンの力はトランスミッションやディファレンシャルギアを通じてドライブシャフトに伝わり、車輪を動かします。シャフト自体は一本の鉄の棒ですが、ジョイント部には回転を円滑にするためにベアリングが用いられ、これを潤滑するためにグリースが充てんされています。このジョイント部分を覆っているのが、ダストブーツ。ジョイント部のベアリングやグリースを保護し、路面の砂利やホコリから守ります。この部品

ドライブシャフト・ダストブーツ



こうなる前に交換×

新品○

タイヤ
路面との摩擦力で車体を動かす
自動車の中でタイヤだけが直接路面と接して

はゴム製で、ハンドルを切ることにより伸縮を繰り返します。また、路面等からの異物に常にさらされるため劣化し、ひび割れたり、破れたりします。長期間点検整備を怠り、ひび割れ等が発生したまま使用を続けると、亀裂が発生してグリースが漏れ、異物がジョイント部に入ります。最悪の場合、ベアリングに損傷を与えてしまいます。

タイヤ



こうなる前に交換×

新品○



Tossnet あなたの街のクルマ屋さん

信頼できる整備工場探しは

TOSSNETから

自動車の不正改造事例

するな。走るな。不正改造

ユーザー、ショップも罰せられます。



1 灯火類の燈光の色を変更



灯火類の燈光の色は法令で、制動灯が赤、方向指示器が橙、尾灯が赤、車幅灯が白、淡黄または橙、後退灯が白、後部反射器が赤と定められています。これらの決められた色に変更を加えることは周囲に誤認を与えてとても危険です。

2 運転者席・助手席の窓ガラスへの着色フィルムの貼り付け



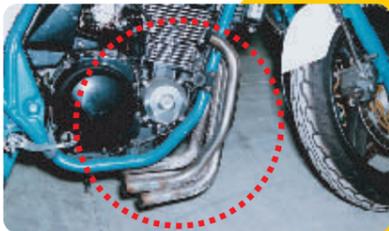
着色フィルムを貼り付けた状態で、可視光線の透過率70%未満のものは違反です。運転席や助手席の窓ガラスに貼ると状況確認が困難になるばかりか、周囲の人に対しても大変危険です。

3 ディーゼル自動車の排出する黒煙



燃料噴射ポンプ等の調整が不適切だと、規制を超える黒煙が排出され環境に悪影響を与えます。

4 消音器(マフラー)の切取取り外し



小型2輪で94デシベル以下、リアエンジン車以外の乗用車は96デシベル以下と排気音の規制値が決まっています。マフラーを切取したり取り外したらこの規制値はクリアできず、多大な騒音公害をまき散らし、周囲の生活環境を破壊します。

5 タイヤおよびホイールの車体(フェンダー)外へのはみ出し



タイヤなどの回転部分では車体からはみ出してはいけないことになっています。歩行者などへ危害を加える恐れもあり、車体やブレーキ機構への影響から、事故や故障の原因にもなります。

車の「ドレスアップ」、すてきですよ。車への愛着がにじみ出ているおしゃれは好感を持てます。でもドレスアップのつもりが「不正改造」になっている場合もあるのです。不正改造は周囲へ「迷惑」「危険」「環境破壊」などを与えます。そのため、不正改造車で走行すると、整備不良車として整備命令が発せられます。この命令に従わないと車検証やナンバープレートが没収され、不正改造車の使用ができなくなります。また、不正改造の行為そのものも禁止されていますので、ユーザーだけではなく、改造した人やショップも罰せられます。



料金所の渋滞、環境対策にETC

Electronic Toll Collection System



「ETC」(ワンストップ自動料金収受システム)の認知度はだいぶ上がってきた。システムの設置も順調に進んで、専用ゲートを探してつらつら、というようなくとも少なくなりました。もう一度、システムの概要を説明いたします。

ETCとは高速道路等の料金所ゲートに設置したアンテナと、車両に装着した車載器との間で無線通信を用いて自動的に料金の支払いを行い、料金所をノンストップで通行することができシステムです。自動車整備工場などのお店で車両に車載器の取り付けとセットアップを実施し、ETCカードをクレジットカード会社などで発行してもらって車載器に挿

入しゲートをくぐる。入口情報や通行料金に関する情報などが無線で送信され、通行料金の支払いが自動的に行われます。これで料金所ではクルマを止めずにスムーズに通過できるようになります。

渋滞発生原因の30%は料金所通行に発生しているというデータがあります。ETCによってドライバーのストレスが解消され、料金所渋滞も解消されます。ひいては料金所周辺の排気ガスや騒音の低減など、広い意味での環境対策となります。

読者プレゼント

食品包装用 てんけんくんのラップフィルム



自動車の点検・整備をアピールしたラッピングバスが東京都内を走っています。このラッピングバスをモチーフにしたラップフィルム(幅30センチ、10メートル)4個を抽選で、「毎日自動車整備新聞」読者20名様にプレゼントいたします。日常点検を解説した「マイカーハンドブック」1冊も一緒に贈呈いたします。

ご希望の方は、官製はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入の上、〒151-0071 東京都渋谷区本町4の16の4、東京都自動車整備振興会ラッププレゼント係へご郵送ください。応募締め切りは、8月31日(水)(当日消印有効)。発表はプレゼントの発送をもって代させていただきます。

※いただいた個人情報はプレゼント発送の目的に限り使用いたします。

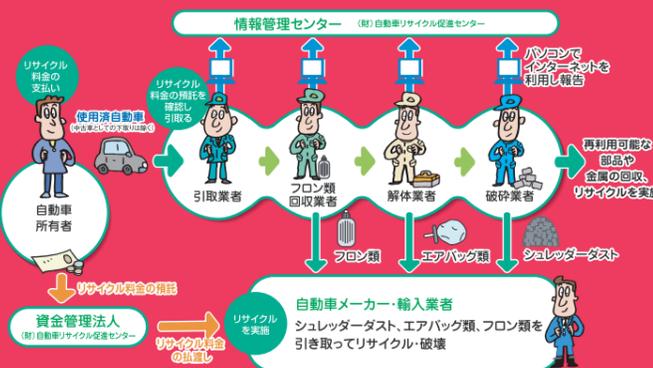
自動車リサイクル料金が必要になりました。

2005年1月、自動車リサイクル法がスタートし、廃車の際に必要な自動車リサイクル料金を自動車所有者が負担することになりました。今お乗りの車のリサイクル料金は、05年以降の最初の車検までにお支払い下さい。

リサイクル料金は、次の費用に充てられ、メーカー等が各車ごとに定めて公表しています。

- ・カーエアコンに用いられているフロン類の回収・破壊
- ・シュレッダーダストのリサイクル
- ・エアバッグ類の回収・リサイクル
- ・使用済み自動車の情報管理
- ・リサイクル料金の管理

なお、リサイクル料金の他に預託代行手数料や、廃車引き取りの際には別途廃車運搬費用や申請代行手数料などがかかる場合もあります。



安心と責任の証し



このマークをご存じですか?

最近このステッカーを貼った車を見かけるようになりました。「GOODマーク」といい、「Good Of Observant Drivers」の頭文字をとったものです。東京都自動車整備振興会の会員である整備工場で定期点検整備を済ませた車に貼られます。自動車は永久に新品時の品質が保たれるわけではなく、使用に伴っての摩耗損傷や、使用状況に関係なく時の経過によって劣化します。環境と安全は、正しい知識と優れた整備技術で守られるのです。この「GOODマーク」は、安心と社会的な責任の順守意識の高さを表す誇りの証しです。